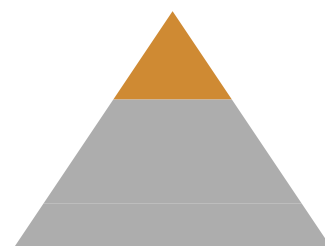


BRANDING of HOU EI FORESTRY

豊永林業株式会社ブランディング

2017.10.19



豊永林業は、吉野の林業の頂にいます
このことを忘れないでください

HOU EI FORESTRY is at the top of Yoshino's forestry.

ANALYSIS

分析

デザインキャンプ2017
豊永林業株式会社

まずは、林業の現状を知ってください



造林面積

4% ↓

保有面積

40% ↓

素材生産

24% ↓

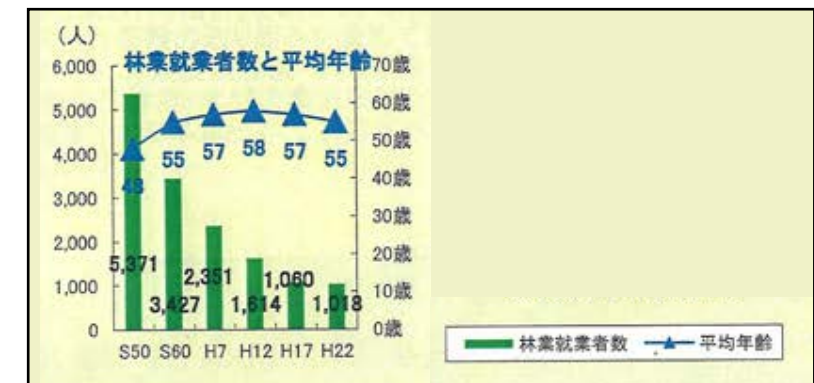


スギの素材価格

22% ↓

ヒノキの素材価格

17% ↓



林業就業者数

19% ↓

てっぺんである豊永林業は
良いところも悪いところも、もっとも影響を受けます。

ANALYSIS

分析

デザインキャンプ2017
豊永林業株式会社

輸入木材の増加
新築住宅の減少



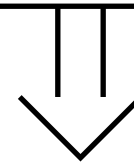
価格の下落



業界の会社の減少



吉野人口の減少



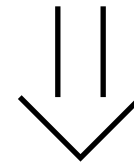
残されたのは…

多量の木

LARGE FOREST

知識

KNOWLEDGE



未開拓地（海外）への営業活動や、価格戦略も大事ですが、
今、最も大切なことは…

価値を伝えていくこと

TARGETS

ターゲット

デザインキャンプ2017
豊永林業株式会社

木を未来へ残し繋げていくために、彼らに“吉野の木”の良さを伝える

未来のためのターゲット



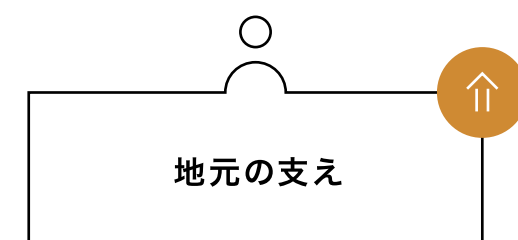
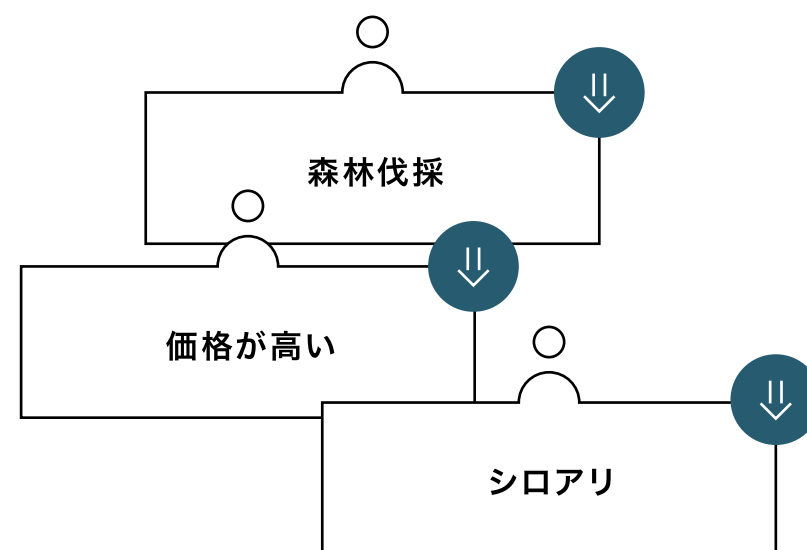
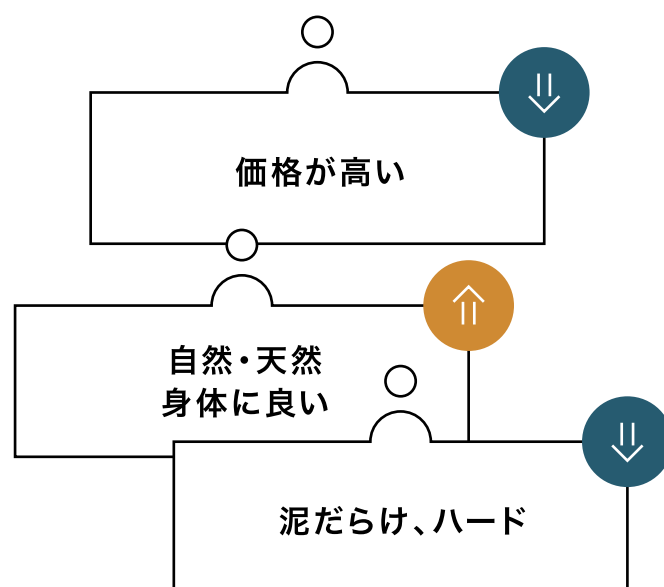
次代へのつないで、残していくため



既存マーケット以外への進出



地域の人、スタッフ



HOUEI FORESTRY'S MISSION

吉野の林業の頂（てっぺん）にいる
豊永林業のミッションは
未来のターゲットになる人たちに
もっと吉野の木の価値を伝え、
吉野の林業全体のブランドを高める
こと。

PROGRAM.1

プログラム1

デザインキャンプ2017
豊永林業株式会社

PROGRAM .1

“吉野の木”のビジュアルコミュニケーション

VISUAL COMMUNICATION OF YOSHINO WOODS





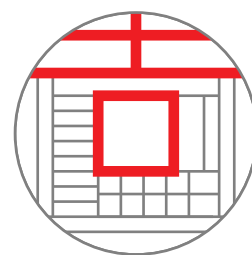
市場での丸太へ捺印



木工製品への刻印



パッケージへの印刷・捺印



吉野

漢字の“吉”をモチーフ



良質な木材は捨てる場所が無い



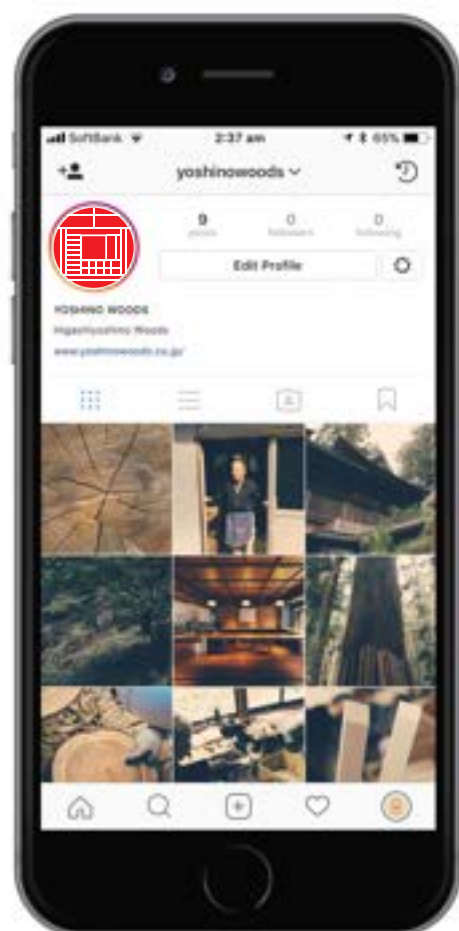
吉野の林業を伝える
ショートフィルム映画

メッセージ

職人のすばらしい技術

Instagram

他のプログラム



木の年輪について



職人たちについて



吉野で一番古い木



夏目と冬目について

加工工場

箸の品質について



水筒



バックパック



マウンテンジャケット



斧



ブーツ



グローブ

PROGRAM.2

プログラム2

デザインキャンプ2017
豊永林業株式会社

PROGRAM .2

吉野杉GLOBALポップアップストア

YOSHINO WOODS SPACE

吉野木に触れ、匂い、見て、食す生活空間を提供する場

現地の建築家、インテリアデザイナー、プロダクトデザイナーがデザインする最小限のサイズのショップ。
建材以外の家具や雑貨などにも吉野木を使い、空間の中に吉野の精神を垣間見ることができる空間を創りだすことです。
日本だけではなく地元の建築家やハウスメーカーが営業ツールとして使える。
“木材を売る”のではなく、“木材の価値を伝える”ための場所。

インドネシアでは、ジャカルタのサリハラで多くの美術家やデザイン愛好家が集まるイベントが開催されます。
後援(予定): Ikatan Arsitek Indonesia (インドネシア建築家協会)



作業着をイメージしたユニフォーム



吉野杉で作られた割箸



吉野杉だけを使ったスモールカウンター



奥大和地域の日本酒や茶を
杉の升でいただける（升は持ち帰り可）



現地の建築家やデザイナーがデザインした家具

YOSHINO WOODEN SPACE

5-20 October 2017. Salihara Art Space

<http://www.gutenberg.org/files/10000/10000-h/10000-h.htm>

それは誠に遺憾である。そしてこの危機的状況でもあがき立てたこの一歩に深刻感をもたせざるを得ない。当惑のうちに活動の方向性を見失い、國に離反した北洋軍がこれに代表する。しかもこれに反響するに利用されてくる勢力を養い、救済工の個人私利私欲に力を入れて運動をせざるを得ない。これは到底救済の一大要諦に背く。西人、日本の活動の動機を正して為務の軌道とせよと我々が個人私利私欲を捨て、これに力をつくすに努めよう。そのうち、

ORGANIZED BY:



PROGRAM.3

プログラム3

デザインキャンプ2017
豊永林業株式会社

PROGRAM .3

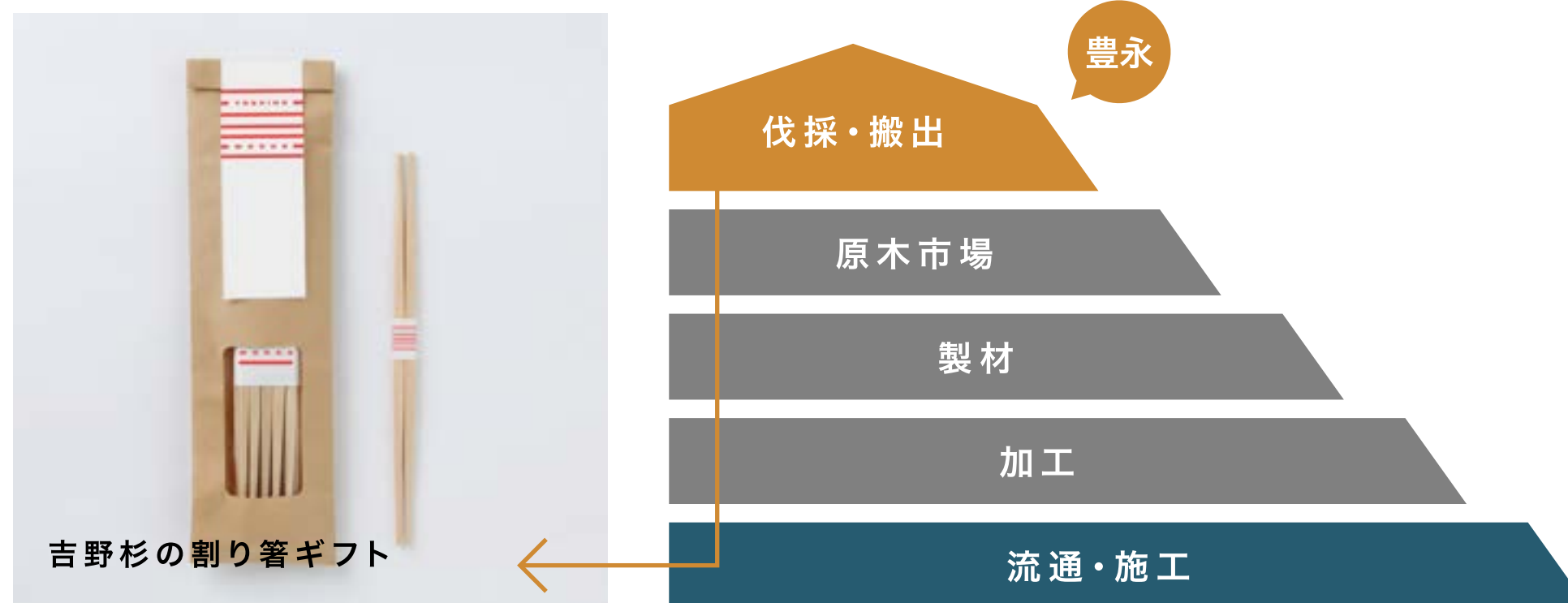
建築家向けの林業体験イベント

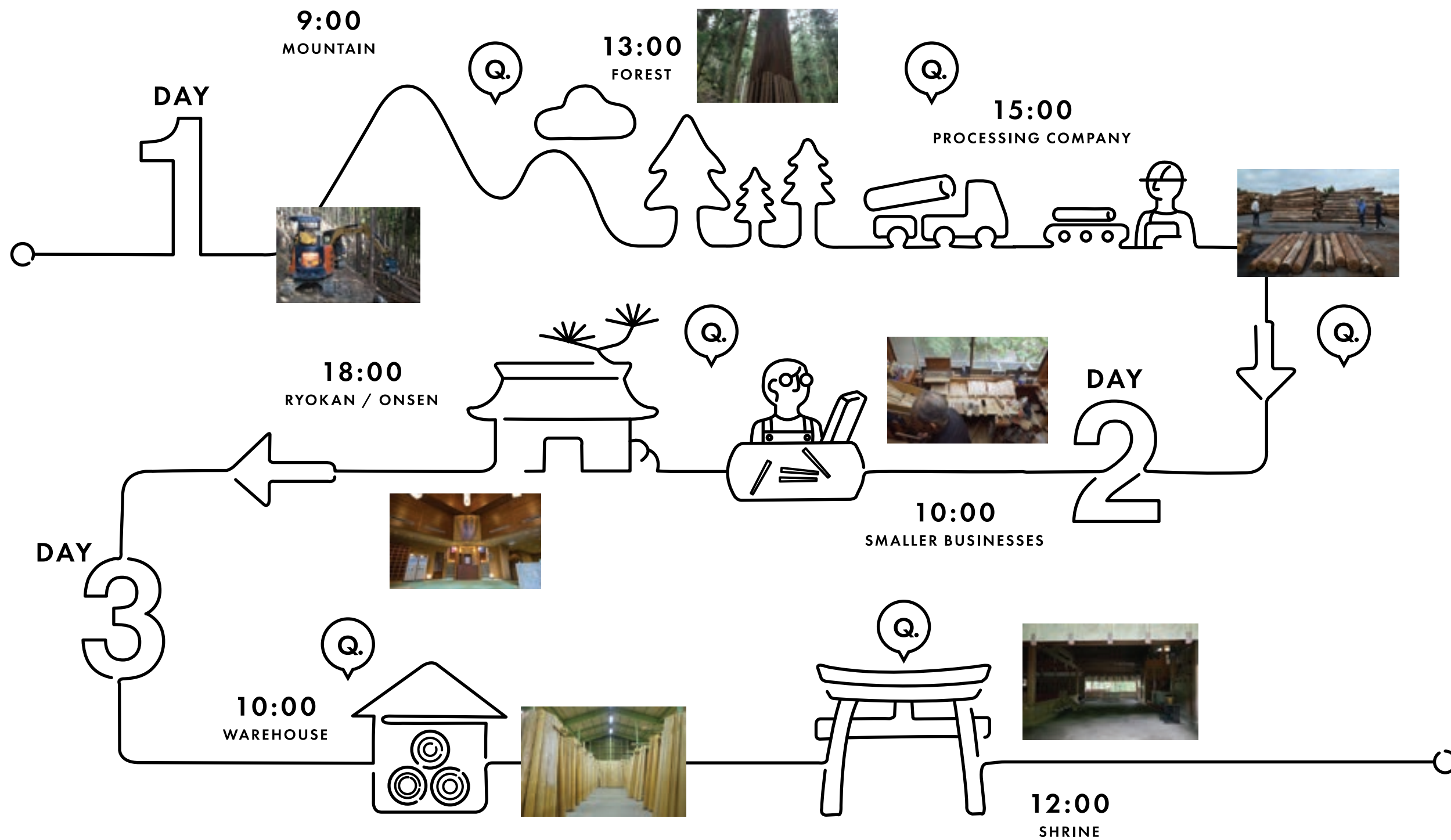
3DAYS EXPERIENCE EVENT FOR ARCHITECT

吉野の林業を山の頂から学び体験し、工場で加工し、お土産をいただく…

林業のシステムをすべて体験できるプログラム

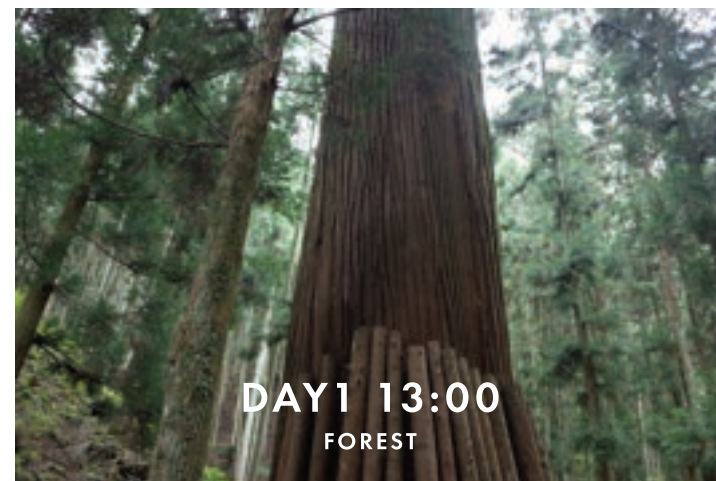
建築家やインテリアデザイナーなど、吉野木のファンになる可能性のある人をターゲットにして
山の頂から神社まで、林業システムの工程を体感してもらうプログラム。







木の伐採工程をはじめ、山や林道の作り方、
運搬方法を学ぶ



吉野の中でも特に古い樹齢の木を見学
近辺の山の歴史とともに学ぶ



原木市場の見学
たくさんの木の種類を比較し学ぶ



木材の加工工場を幾つか見学
お土産を持って帰る



銘木倉庫を見学

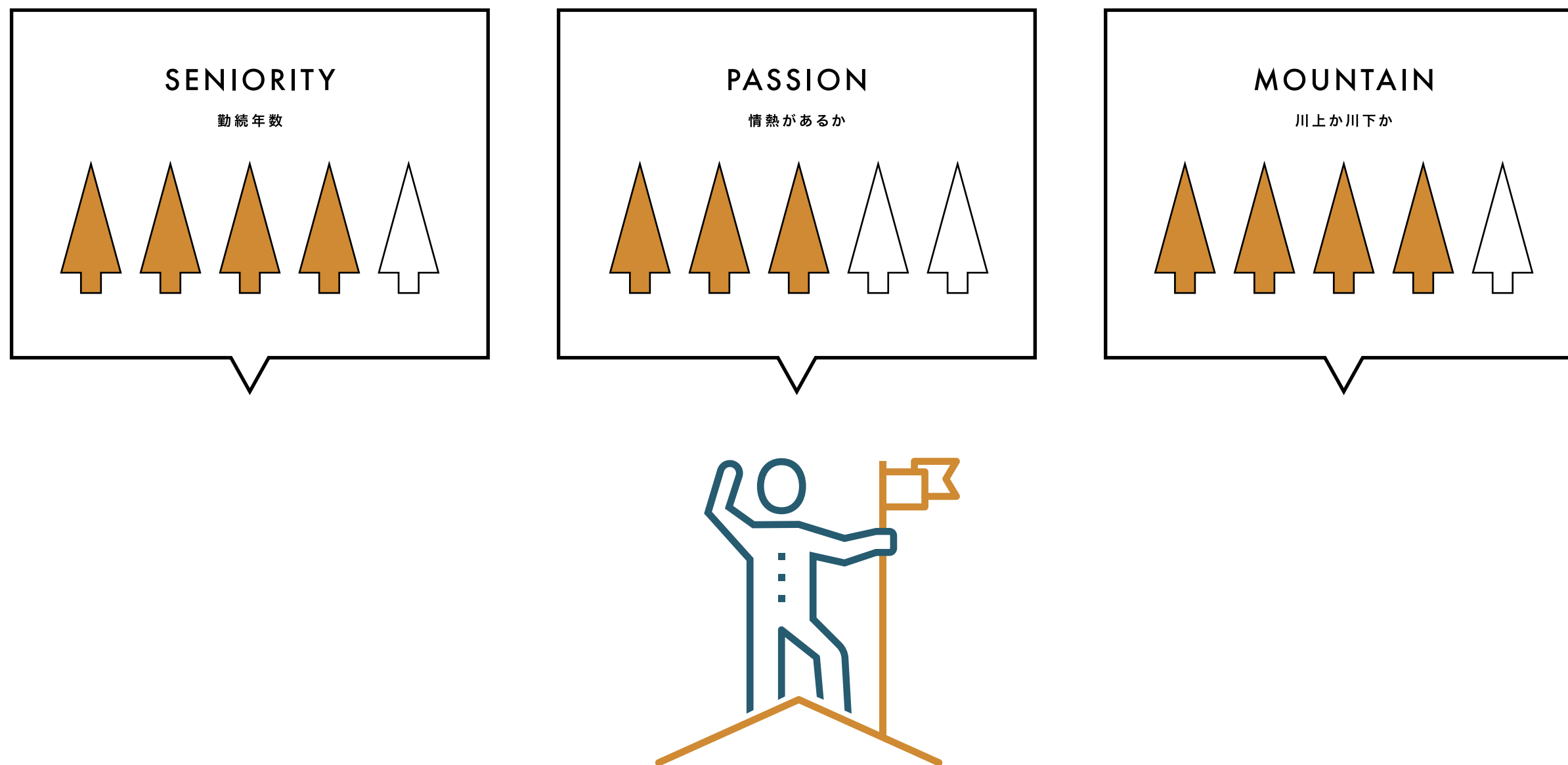


実際に吉野の木が使われている神社を見学

はじめは建築家やインテリアデザイナーのためのツアーを行い
後には、ハウスメーカーや林業就業者、教育業界関連への誘致も行います。



吉野木トラベルガイド検定制度

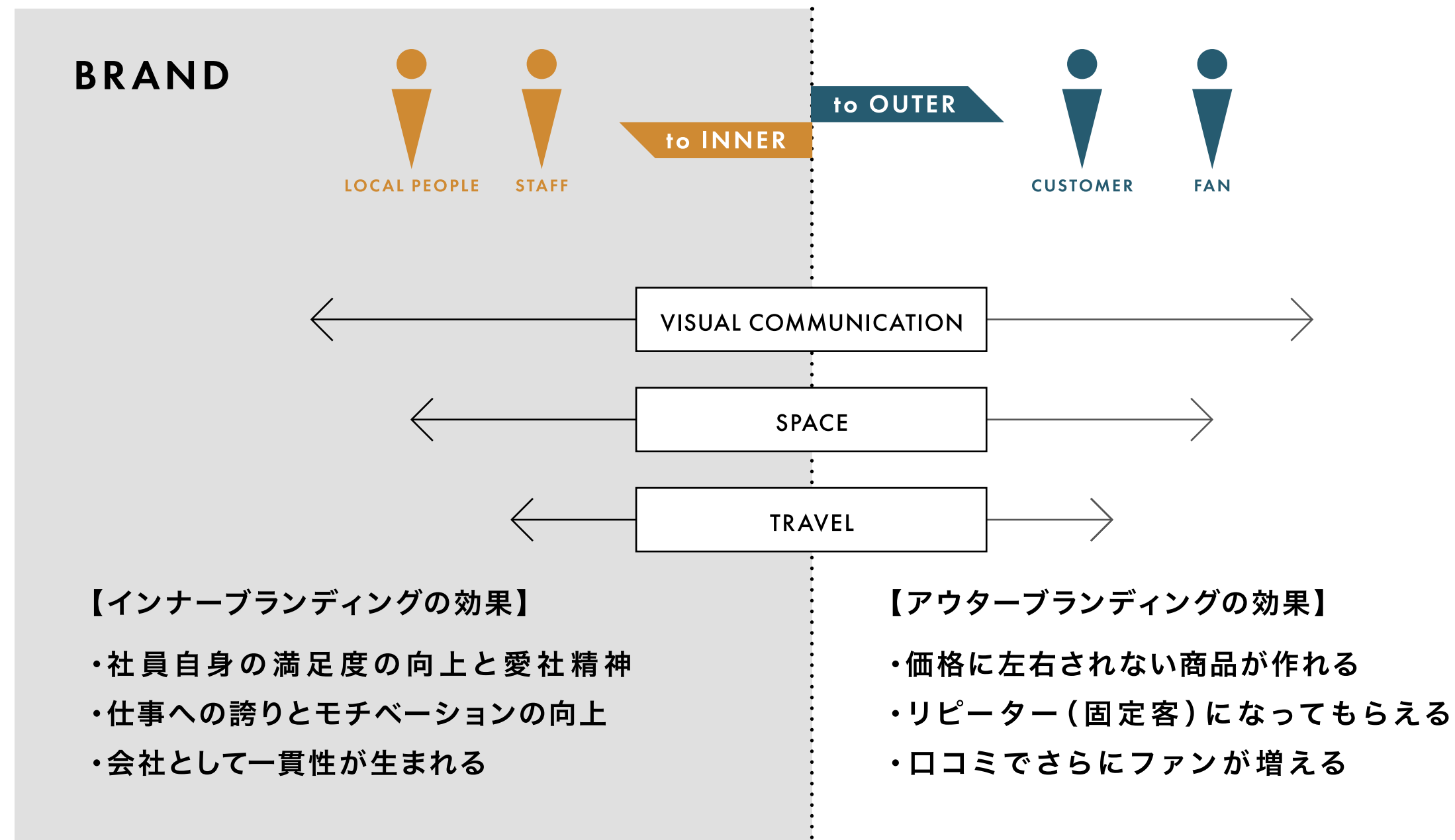


山の頂にいる豊永林業は、吉野の木・山についてもっとも豊富な知識がある

HOUEI FORESTRY'S MISSION

吉野の林業の頂（てっぺん）にいる
豊永林業のミッションは
未来のターゲットになる人たちに
もっと吉野の木の価値を伝え、
吉野の林業全体のブランドを高める
こと。

ブランディングとは、 外側だけではなく内側にも発信しなければなりません



吉野の林業を世界一の林業にしましょう

The pride of Yoshino cedar.